

～キヨセ ケヤキ ロードギャラリー～ の春～



上記にある女の子の像は、1985年に制作された「思い出」と言います。

柔らかい線を基調とし、鑑賞している人に安らぎを与える作風をもっています。

制作した人は山本 正道<やまもと まさみち/1941年から>と言い、東京芸術大学彫刻科を卒業し、第5回平櫛田中賞、第9回中原悌二郎賞優秀賞などを受賞した作家です。

キヨセ ケヤキ ロード ギャラリーはこのような印象に残る作品が多く展示されていて、じっくりと見てしまうような作品ばかりです。

3月に入りちょっとずつ暖かくなっている清瀬には、花や彩りを出てきました。

これから桜などが咲いて清瀬市が桃色に染まるといいなと思っています。

私はけやき通りを車で通ることはあったのですが、今回のようにカメラをもって歩き、作品をじっくり見ることはありませんでした。私は清瀬のことを知っているようで知らなかったことをカメラに気づかされました。